

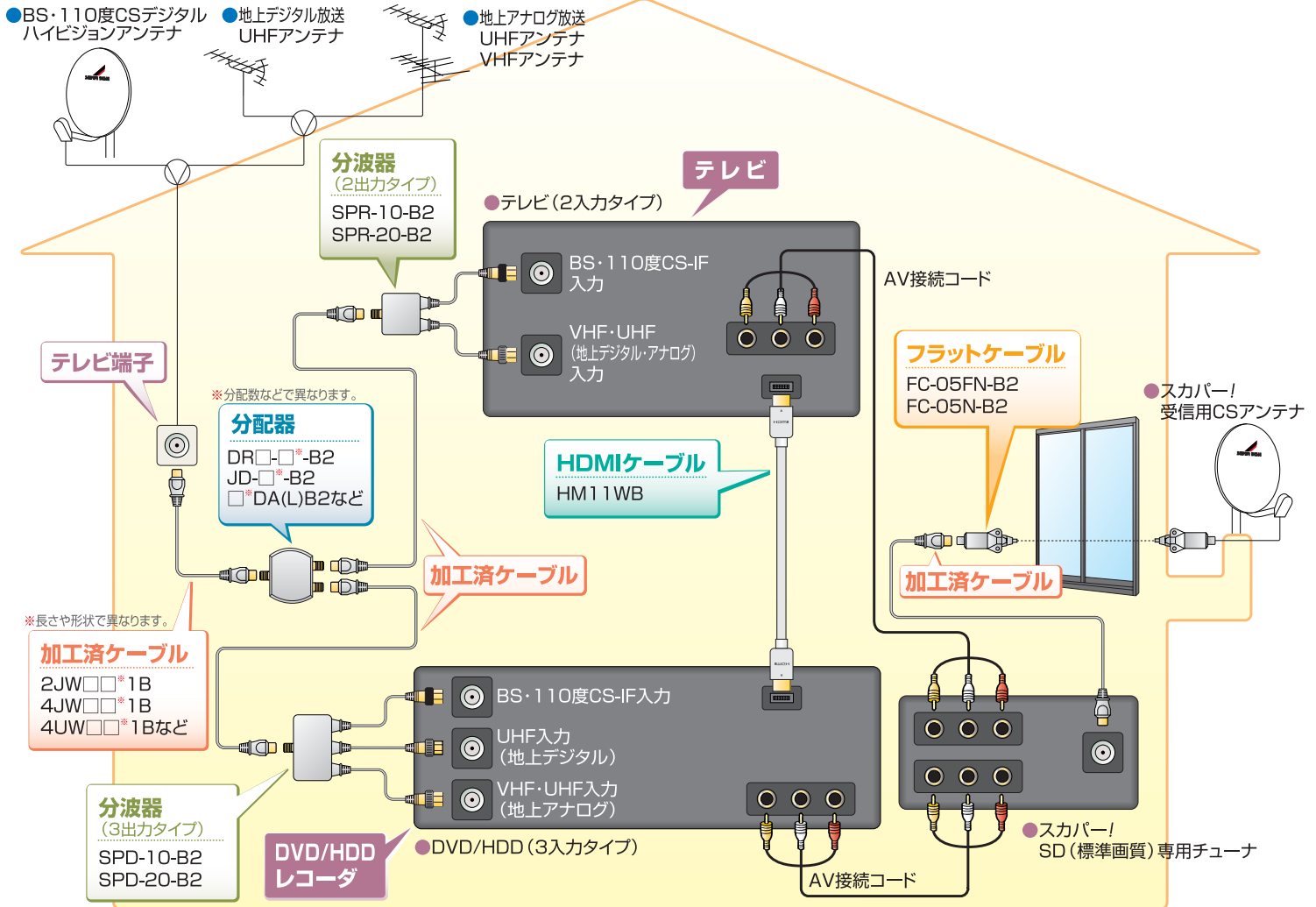


# わかればカンタン テレビの配線



## ★ デジタル放送編

地上（デジタル・アナログ）、BS・110度CSデジタル、CS（スカパー!）放送受信例



※イラストは、一例です。詳細については担当者にお問い合わせください。

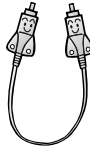


### ■加工済ケーブル

テレビ端子とテレビやテレビとレコーダ・ビデオなどをつなぐ（配線する）場合に使用します。プラグ加工タイプやF形接栓タイプなどがあります。

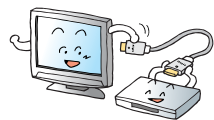
### ■フラットケーブル

窓枠のすき間を利用してアンテナと室内のテレビなどをつなぐ（配線する）場合に使用します。



### ■HDMIケーブル

HDMI端子付のデジタルテレビ、DVD/HDDレコーダ、デジタルチューナなどをつなぐ（配線する）場合に使用します。デジタル品質の映像・音声をHDMIケーブル1本で伝送します。HDMIケーブル以外にもテレビ、レコーダなどを接続するケーブルとしてS端子（映像）ケーブルやAVケーブル（映像、音声）又、高画質映像を伝送するD端子ケーブルなどがあります。

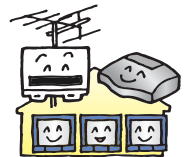


### ■分配器

テレビの電波を複数のテレビ（レコーダ）に分ける場合に使用します。電波を分けることでテレビ画像が劣化した場合はブースタ（増幅器）などをご検討ください。

### ■ブースタ（増幅器）

ブースタは電波を増幅するもので、受信した電波が弱い場合や、テレビ（レコーダ）の増設などで電波が弱くなった場合に使います。ブースタにはマスト取付形（電源分離形）と卓上形があります。



#### マスト取付形を選ぶ場合

- テレビ電波が弱い地域で、複数のテレビに電波を分けたいとき。
- 送信局から遠く、テレビ電波が弱いのでブースタがないとききれいにうつらないとき。

#### 卓上形（ビデオブースタ）を選ぶ場合

- ビデオを接続したり、分配したらザラザラした画面になったとき。

### ■分波器

テレビの電波をBS・CSとVHF・UHFのようにそれぞれの放送別に分ける場合に使用します。

地上デジタルチューナ内蔵テレビ（レコーダ）にはメーカーや機種によって入力端子が2端子タイプ（BS・110度CSとVHF/UHF（アナログ+デジタル））と3端子タイプ（BS・110度CSとUHF（地上デジタル）とVHF/UHF（アナログ））とがあります。

